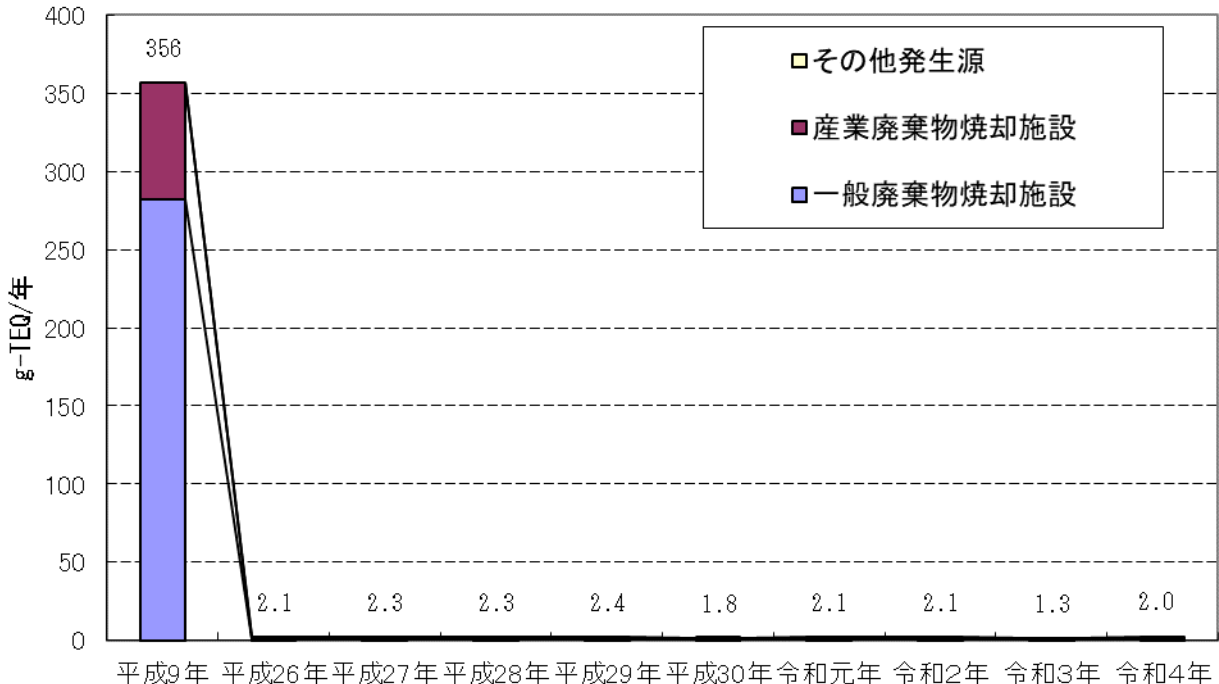


第四章 ダイオキシン類調査の結果

1 排出量の推移

県内におけるダイオキシン類の推計排出量は、発生源対策の推進により、平成9年度以降、大幅に減少し、近年では低い値で推移しています。



【推計方法】

- 平成9年度は、排ガス量原単位を用いて推計しました。なお、その他の発生源への排出量は推計していません。
- 平成18年度以降は、事業者の自主測定結果、県や市の検査結果及び排ガス量原単位を加味して算出しました。
- 自主測定が未報告の施設の排出量は、「ダイオキシン類排出量の目録」の施設規模区分別の平均年間排出量または直近の測定結果を用いて推計しました。

2 常時監視等環境調査の結果

県では、平成12年度以降、県所管域の汚染の状況を把握するため、ダイオキシン法に基づいた常時監視等環境調査を行っています。

令和4年度の調査結果は次のとおりであり、大気や水質等、すべての地点で環境基準を達成していました。

<ダイオキシン類の環境基準>

耐容一日摂取量*を基本に、「人の健康を保護する上で維持されることが望ましい基準」として、大気や水質、土壌等についてダイオキシン類の環境基準が定められています。国や県等の行政機関は、この環境基準を達成することを目標に、発生源対策や環境汚染状況の調査測定等を進めることになっています。

耐容一日摂取量*
(TDI)

4 pg-TEQ/kg/日



環境基準

ダイオキシン類の環境基準

大気：0.6 pg-TEQ/m³以下
水質：1 pg-TEQ/L以下
底質：150 pg-TEQ/g以下
土壌：1,000 pg-TEQ/g以下

* 人が一生涯にわたり摂取しても有害な影響が現れないと判断される一日当たりの摂取量 (体重1kgあたり)

(1) 大気調査

■ 県及び政令市が実施した調査結果

県所管域の8地点、政令4市の15地点で調査を行ったところ、すべての地点で環境基準（年平均で0.6pg-TEQ/m³）を達成しました。

令和4年度大気調査結果

（単位：pg-TEQ/m³）

	地点数	平均（最低～最高）	環境基準超過地点数	備考
県及び政令市の 常時監視	23 (15) 注1)	0.013 (0.0062～0.027)	なし	年2回
全国の調査結果	584	0.015 (0.0022～0.25)	なし	令和3年度の全調査地点のうち年2回以上調査した地点
県の過去の検出範囲	0.0053～3.3 注2)			平成元年度～令和3年度

注1) () 内は政令市の内数。

注2) 平成元～11年度はCo-PCBを含みません。

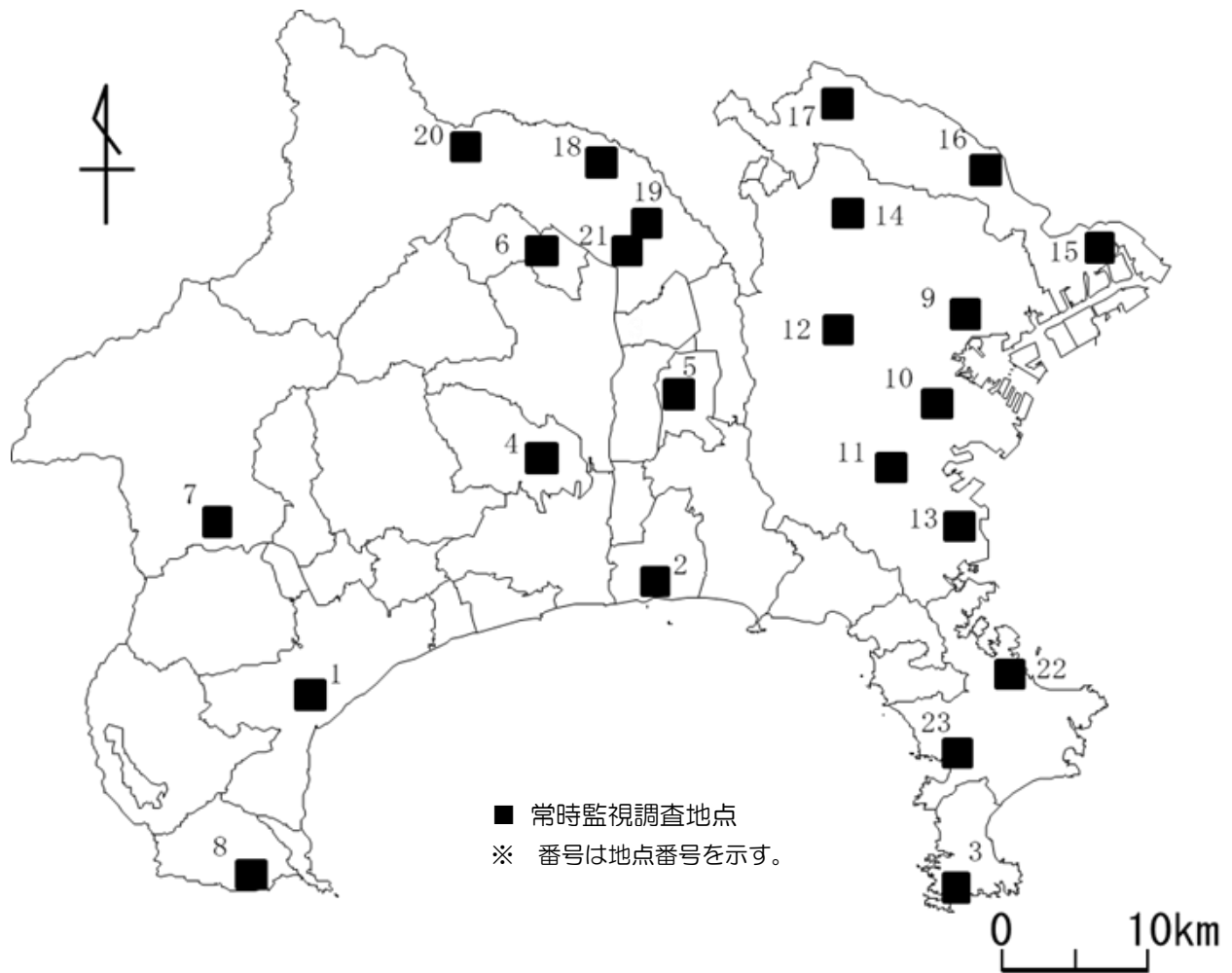
[参考] 過去10年間の県の調査結果（各数値は調査結果の平均値）

（単位：pg-TEQ/m³）

年度	平成25年	26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年
濃度	0.023	0.023	0.017	0.014	0.015	0.016	0.015	0.016	0.016	0.013

■ 県内全域での調査結果（令和4年度 年平均値）

No	実施機関	市町村名	測定地点	年平均値 pg-TEQ/m ³	No	実施機関	市町村名	測定地点	年平均値 pg-TEQ/m ³
1	県	小田原市	小田原市役所	0.0087	15	川崎市	川崎市	大師測定局	0.019
2		茅ヶ崎市	茅ヶ崎市役所	0.014	16			中原測定局	0.012
3		三浦市	三浦市役所	0.0092	17	相模原市	相模原市	生田浄水場	0.010
4		伊勢原市	伊勢原市役所	0.0093	18			相模原市役所	0.027
5		綾瀬市	綾瀬市役所	0.017	19			相模台測定局	0.019
6		愛川町	愛川町役場	0.013	20			津久井測定局	0.015
7		山北町	山北町役場	0.013	21	相武台中学校	0.020		
8		湯河原町	湯河原町役場	0.0062	22	横須賀市	横須賀市	横須賀市役所	0.0098
9	横浜市	横浜市	神奈川県総合庁舎局	0.013	23			西行政センター	0.0097
10			南区横浜商業高校局	0.012	最大値		0.027		
11			港南区野庭中央公園	0.011	最小値		0.0062		
12			旭区鶴ヶ峯小学校局	0.010	平均値		0.013		
13			金沢区長浜局	0.011	(環境基準：0.6pg-TEQ/m ³)				
14			都筑区総合庁舎局	0.015					



■ 参考資料

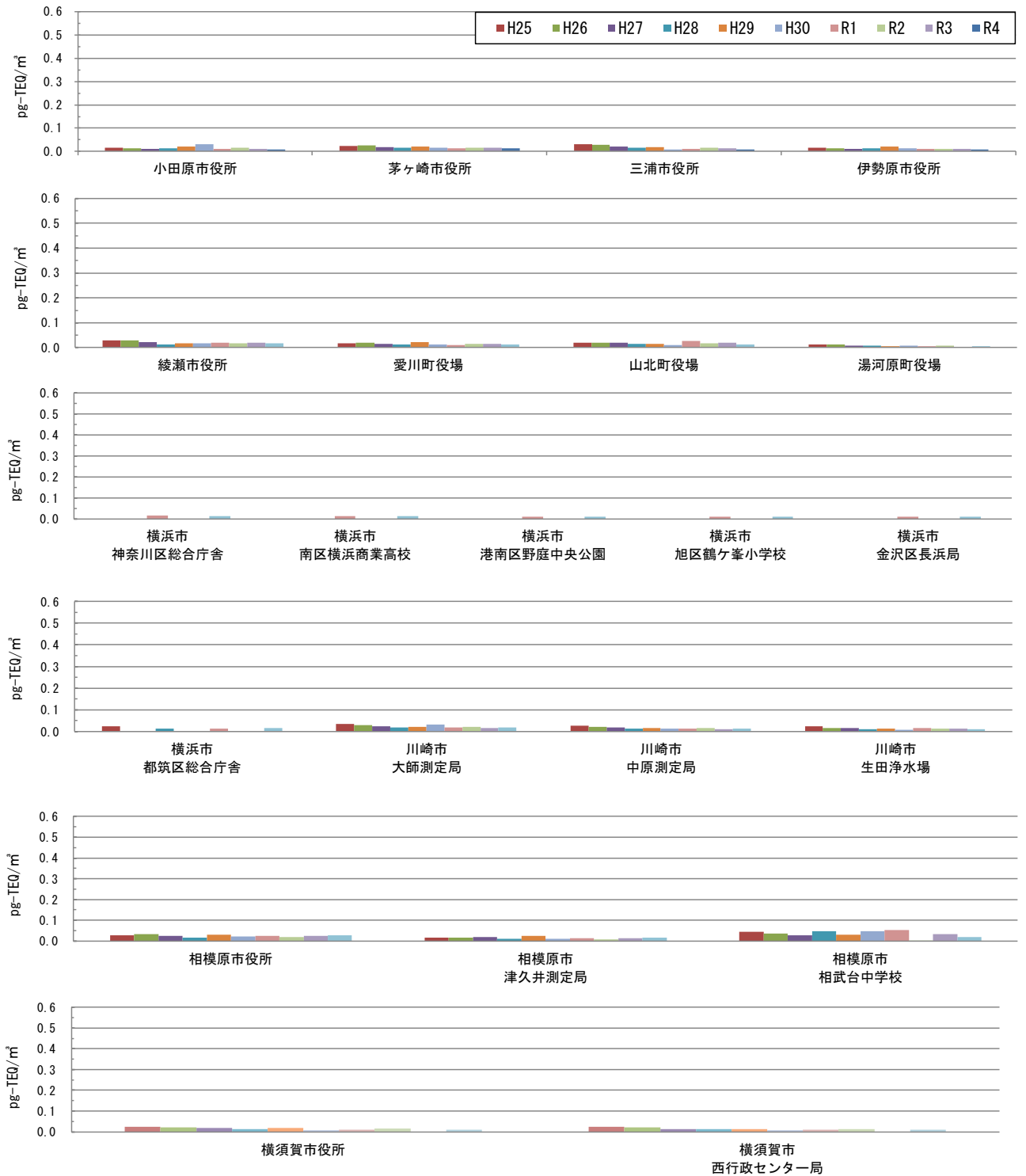
政令市以外の市町村が実施した調査結果（令和4年度 年平均値）

（単位：pg - TEQ/m³）

実施者	調査地点	年平均値
平塚市	平塚市立金目小学校	0.015
鎌倉市	浄明寺緑地	0.0062
	大町広場	0.0071
	第一中学校	0.0076
小田原市	小田原市消防本部	0.011
海老名市	柏ヶ谷コミュニティセンター	0.019
	大谷コミュニティセンター	0.017
	上今泉コミュニティセンター	0.012
	社家コミュニティセンター	0.019
	下今泉コミュニティセンター	0.020
	本郷コミュニティセンター	0.015

実施者	調査地点	年平均値
南足柄市	北足柄小学校	0.019
箱根町	芦之湯集会場	0.0048
	畑宿寄木会館	0.25
湯河原町	湯河原町役場	0.0062

大気常時監視地点調査結果の経年変化（県及び政令市 平成 25～令和 4 年度）



* 大気に係るダイオキシン類の環境基準は、0.6 pg-TEQ/m³です。

(2) 公共用水域水質調査

■ 県、国及び政令市が実施した調査結果

令和4年度は、44 地点において実施したところ、すべての地点で環境基準（年平均で1 pg-TEQ/L）を達成しました。

令和4年度水質調査結果（年1回測定）

（単位：pg-TEQ/L）

		地点数	平均（最低～最高）	環境基準超過地点数	備考
県、国及び 政令市の 常時監視	河川	33 (18) 注1)	0.078 (0.023～0.25)	なし	年1回調査
	湖沼	令和4年度調査実績なし			
	海域	11 (9) 注1)	0.071 (0.024～0.13)	なし	年1回調査
全国	公共用水域	1,382	0.18 (0.012～3.1)	27	令和3年度
県内の過去の検出範囲		ND（不検出）～0.97注2)			平成元～令和3年度

注1) () 内は国及び政令市の内数。

注2) 平成10～11年度はCo-PCBを含みません。

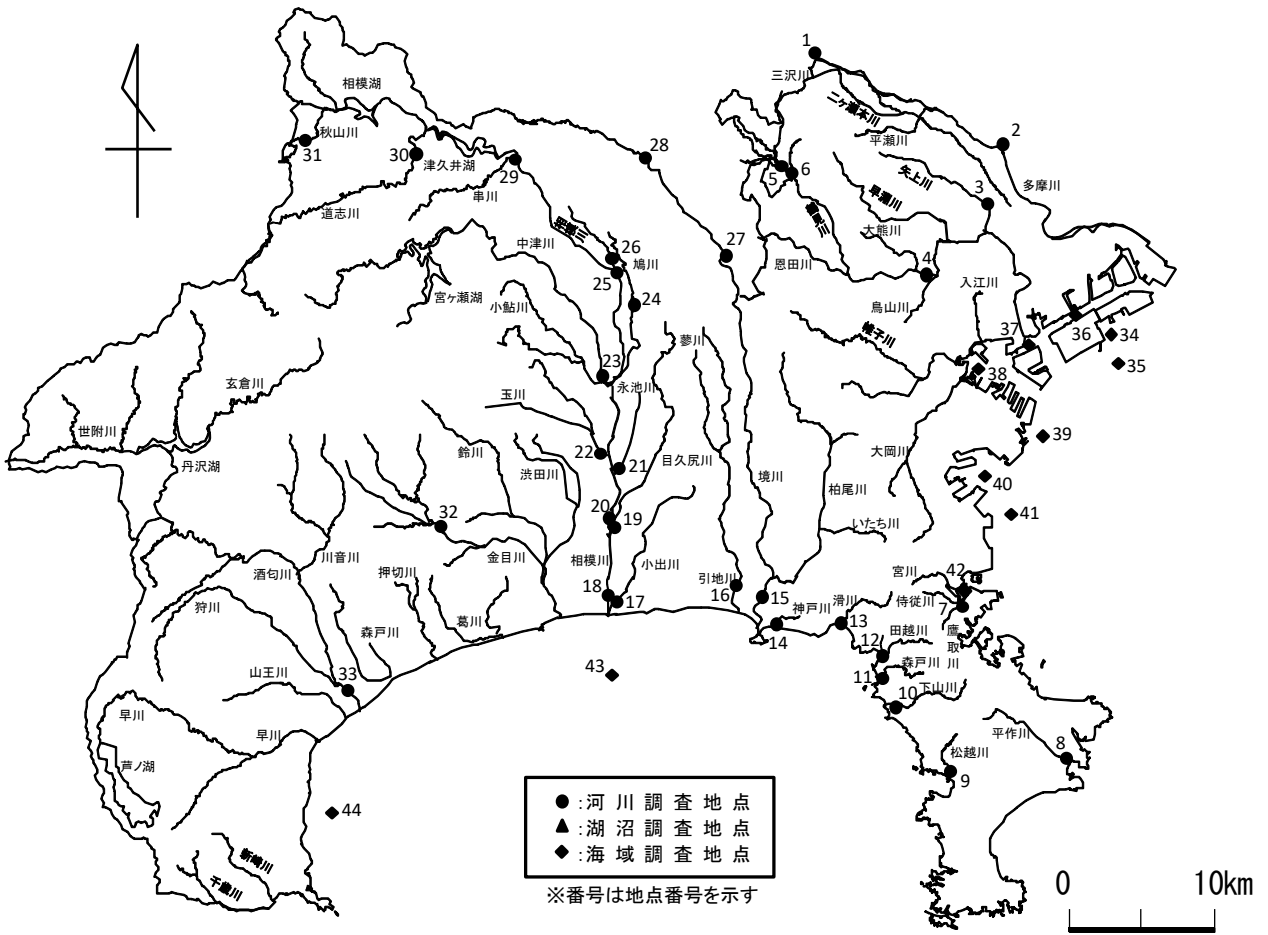
[参考] 過去10年間の調査結果（各数値は調査結果の平均値）

（単位：pg-TEQ/L）

年度	平成25年	26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年
河川	0.076	0.078	0.073	0.084	0.080	0.079	0.084	0.086	0.083	0.078
湖沼	—	—	0.040	0.060	—	0.057	0.044	0.067	0.051	—
海域	0.061	0.061	0.062	0.088	0.066	0.12	0.071	0.068	0.072	0.071

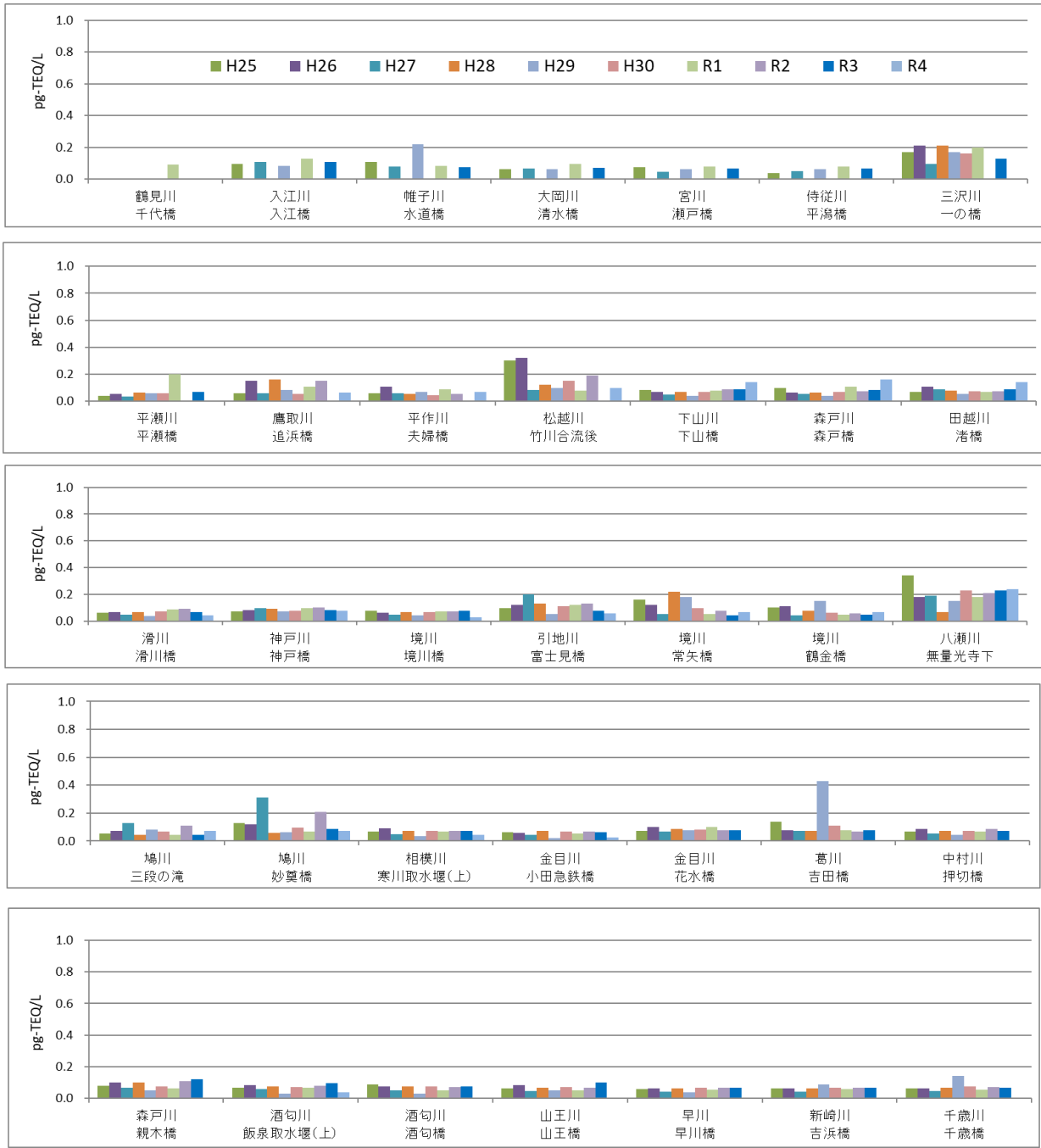
■ 県内全域での調査結果（令和4年度）

No	測定機関	水域名	地点名	水質 (pg-TEQ/L)	No	測定機関	水域名	地点名	水質 (pg-TEQ/L)	
1	国土交通省	多摩川	多摩川原橋	0.068	24	相模原市	相模川 鳩川	妙算橋	0.072	
2	国土交通省	多摩川	田園調布取水堰(上)	0.071	25	相模原市	相模川 鳩川	三段の滝	0.072	
3	川崎市	鶴見川 矢上川	日吉橋	0.037	26	相模原市	相模川 八瀬川	無量光寺下	0.24	
4	国土交通省	鶴見川	亀の子橋	0.079	27	相模原市	境川	鶴金橋	0.068	
5	川崎市	鶴見川 麻生川	耕地橋	0.029	28	相模原市	境川	常矢橋	0.066	
6	川崎市	鶴見川 真福寺川	水車橋前	0.031	29	相模原市	相模川 串川	河原橋	0.041	
7	横須賀市	鷹取川	追浜橋	0.065	30	相模原市	相模川 道志川	弁天橋	0.045	
8	横須賀市	平作川	夫婦橋	0.071	31	相模原市	相模川 秋山川	道志第一発電所上流	0.041	
9	横須賀市	松越川	竹川合流後	0.10	32	神奈川県	金目川	小田急鉄橋	0.023	
10	神奈川県	下山川	下山橋	0.14	33	神奈川県	酒匂川	飯泉取水堰(上)	0.036	
11	神奈川県	森戸川(葉山町)	森戸橋	0.16	34	川崎市	東京湾	東扇島防波堤西	0.11	
12	神奈川県	田越川	渚橋	0.14	35	川崎市	東京湾	扇島沖	0.088	
13	神奈川県	滑川	滑川橋	0.043	36	川崎市	東京湾	京浜運河扇町	0.13	
14	神奈川県	神戸川	神戸橋	0.074	37	横浜市	東京湾	鶴見川河口先	0.071	
15	神奈川県	境川	境川橋	0.028	38	横浜市	東京湾	横浜港内	0.073	
16	神奈川県	引地川	富士見橋	0.058	39	横浜市	東京湾	本牧沖	0.071	
17	神奈川県	相模川 小出川	宮の下橋	0.25	40	横浜市	東京湾	磯子沖	0.060	
18	国土交通省	相模川	馬入橋	0.070	41	横浜市	東京湾	富岡沖	0.060	
19	神奈川県	相模川 目久尻川	河原橋	0.11	42	横浜市	東京湾	平潟湾内	0.065	
20	神奈川県	相模川	寒川取水堰(上)	0.043	43	神奈川県	相模湾	湾央	0.024	
21	神奈川県	相模川 永池川	新竹沢橋	0.11	44	神奈川県	相模湾	根府川沖	0.024	
22	神奈川県	相模川 玉川	相川水位観測所	0.054					最大値	0.25
23	神奈川県	相模川 中津川	第一点津橋	0.024					最小値	0.023
									平均値	0.076



参考資料

河川水質常時監視地点調査結果の経年変化（平成25～令和4年度）



政令市以外の市町村が実施した調査結果

単位：pg-TEQ/L

実施者	河川名等		調査地点	水質	実施者	河川名等		調査地点	水質
				年平均値					年平均値
藤沢市	1	引地川	富士見橋	0.11	藤沢市	11	滝川	船玉橋	0.059
	2	不動川	大山橋	0.052		12	小出川	追出橋	0.15
	3	小糸川	不動川橋	0.041		13	目久尻川	道庵橋	0.091
	4	蓼川	根下橋	0.062		14		久保田橋	0.14
	5	一色川	新境橋	0.17	南足柄市	15	内川	清掃工場付近	0.022
	6	境川	下中村橋	0.062	綾瀬市	16	目久尻川	用田橋	0.10
	7	境川	東橋	0.070		17	蓼川	藪根橋	0.085
	8	境川	境川橋	0.055					
	9	柏尾川	川名橋	0.061					
	10	白旗川	陣屋橋	0.059					

(3) 底質調査

■ 県、国及び政令市が実施した調査結果

令和4年度は、31地点において実施したところ、すべての地点で環境基準（150pg-TEQ/g）を達成しました。

令和4年度底質調査結果（年1回測定）

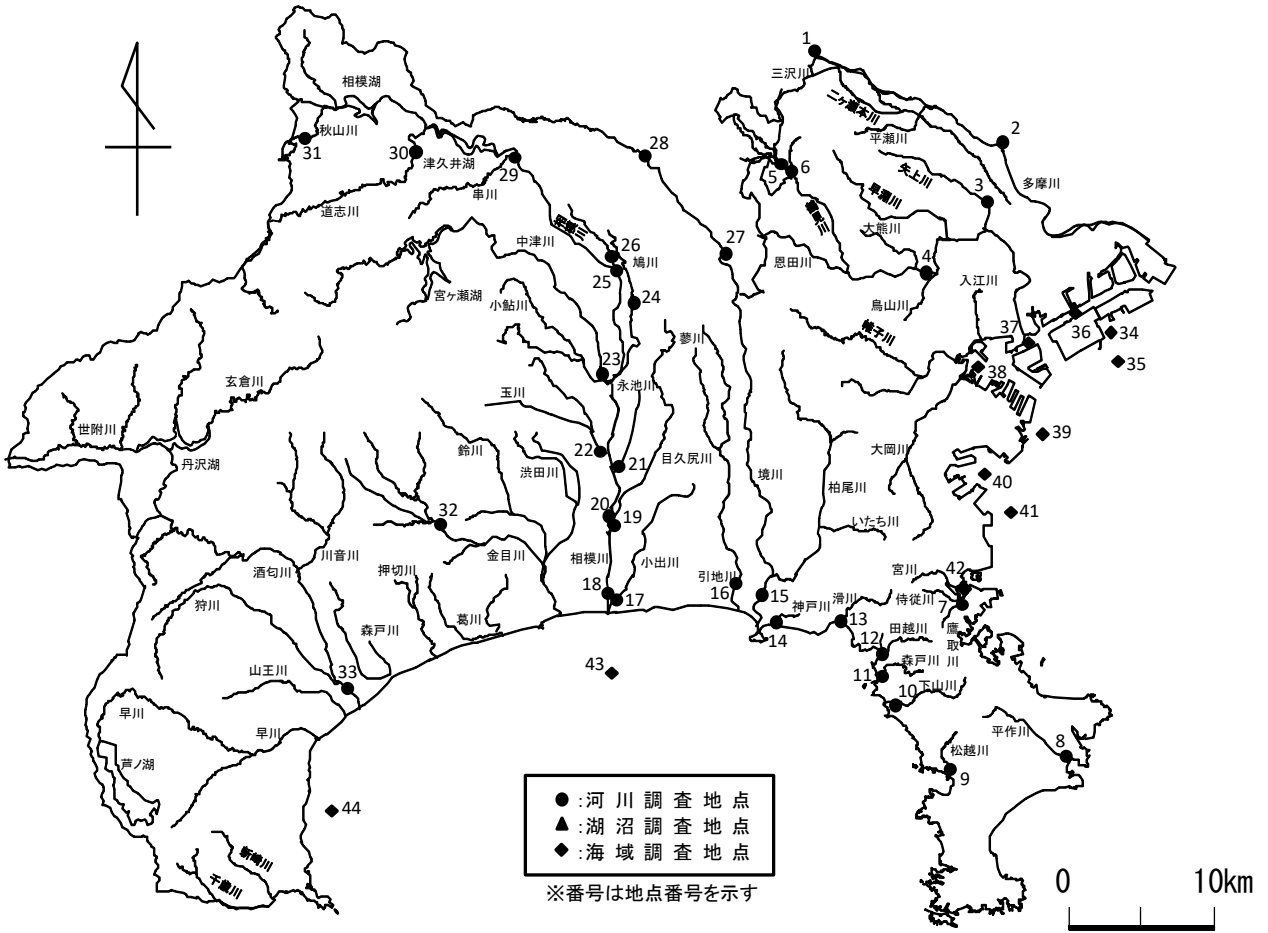
（単位：pg-TEQ/g）

		地点数	平均（最低～最高）	環境基準超過地点数	備考
県、国及び 政令市の 常時監視	河川	20（15）注）	2.3（0.14～20）	なし	年1回調査
	湖沼	令和4年度調査実績なし			
	海域	11（9）注）	9.6（0.48～21）	なし	年1回調査
全国の調査結果		1,147	5.9（0.058～430）	4	令和3年度

注）（ ）内は国及び政令市内の数。

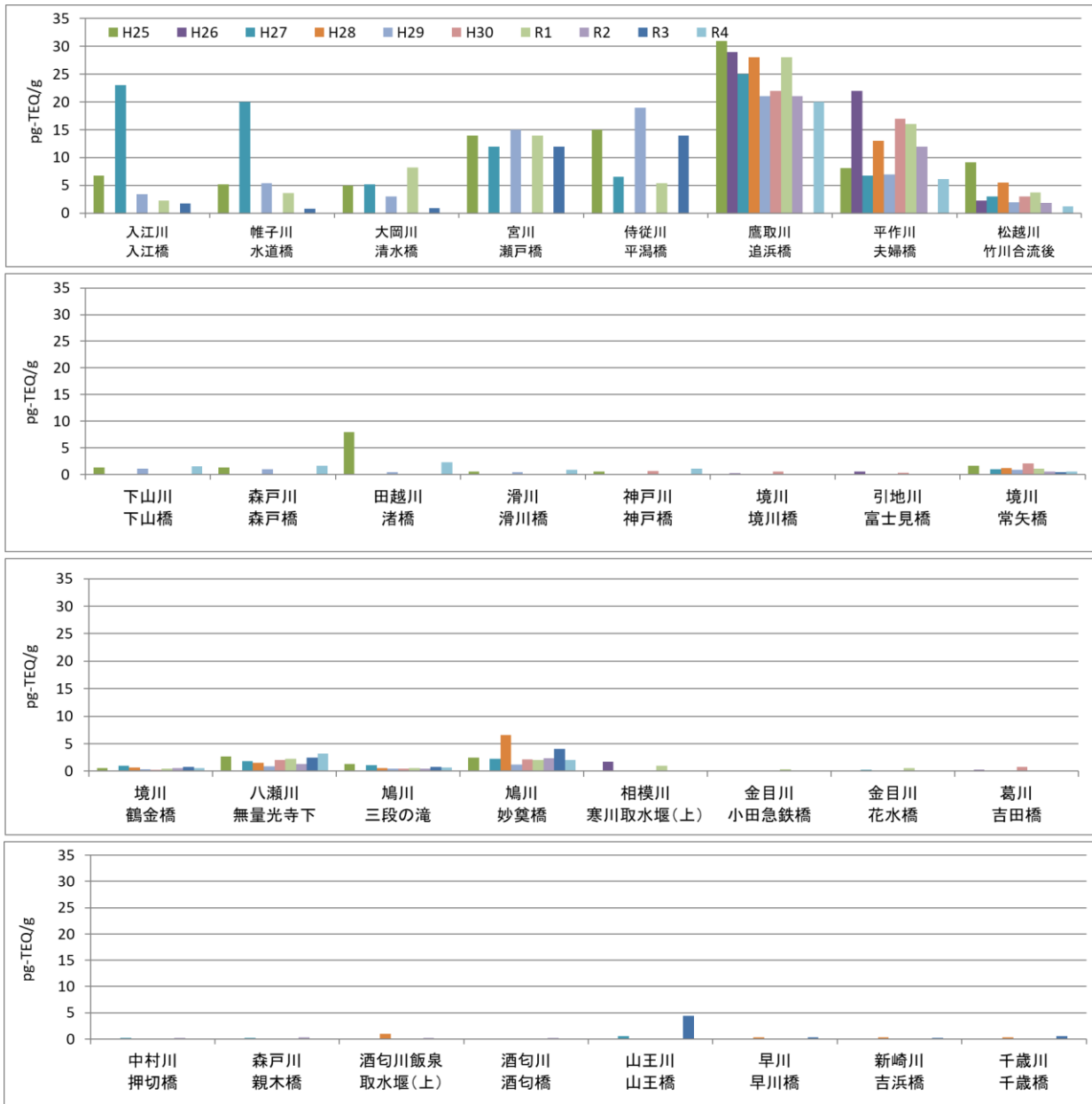
■ 県内全域での調査結果（令和4年度）

No	測定機関	水域名	地点名	底質 (pg-TEQ/g)	No	測定機関	水域名	地点名	底質 (pg-TEQ/g)	
1	国土交通省	多摩川	多摩川原橋	0.37	24	相模原市	相模川 鳩川	妙躰橋	2.0	
2	国土交通省	多摩川	田園調布取水堰(上)	0.69	25	相模原市	相模川 鳩川	三段の滝	0.64	
3	川崎市	鶴見川 矢上川	日吉橋		26	相模原市	相模川 八瀬川	無量光寺下	3.2	
4	国土交通省	鶴見川	亀の子橋	1.1	27	相模原市	境川	鶴金橋	0.58	
5	川崎市	鶴見川 麻生川	耕地橋		28	相模原市	境川	常矢橋	0.52	
6	川崎市	鶴見川 真福寺川	水車橋前		29	相模原市	相模川 串川	河原橋	0.14	
7	横須賀市	鷹取川	追浜橋	20	30	相模原市	相模川 道志川	弁天橋	0.14	
8	横須賀市	平作川	夫婦橋	6.1	31	相模原市	相模川 秋山川	道志第一発電所上流	0.14	
9	横須賀市	松越川	竹川合流後	1.2	32	神奈川県	金目川	小田急鉄橋		
10	神奈川県	下山川	下山橋	1.5	33	神奈川県	酒匂川	飯泉取水堰(上)		
11	神奈川県	森戸川(葉山町)	森戸橋	1.6	34	川崎市	東京湾	東扇島防波堤西	11	
12	神奈川県	田越川	渚橋	2.3	35	川崎市	東京湾	扇島沖	18	
13	神奈川県	滑川	滑川橋	0.89	36	川崎市	東京湾	京浜運河扇町	21	
14	神奈川県	神戸川	神戸橋	1.1	37	横浜市	東京湾	鶴見川河口先	5.9	
15	神奈川県	境川	境川橋		38	横浜市	東京湾	横浜港内	21	
16	神奈川県	引地川	富士見橋		39	横浜市	東京湾	本牧沖	9.1	
17	神奈川県	相模川 小出川	宮の下橋		40	横浜市	東京湾	磯子沖	1.9	
18	国土交通省	相模川	馬入橋	1.4	41	横浜市	東京湾	富岡沖	0.79	
19	神奈川県	相模川 目久尻川	河原橋		42	横浜市	東京湾	平湾湾内	16	
20	神奈川県	相模川	寒川取水堰(上)		43	神奈川県	相模湾	湾央	0.48	
21	神奈川県	相模川 永池川	新竹沢橋		44	神奈川県	相模湾	根府川沖	0.62	
22	神奈川県	相模川 玉川	相川水位観測所		最大値				21	
23	神奈川県	相模川 中津川	第一鮎津橋		最小値				0.14	
									平均値	4.9



■ 参考資料

河川底質常時監視地点調査結果の経年変化（県及び政令市 平成 25～令和 4 年度）



政令市以外の市町村が実施した調査結果

単位:pg-TEQ/g

実施者	河川名等		調査地点	底質
				年平均値
藤沢市	1	引地川	富士見橋	0.45
	2	引地川	大山橋	0.23
	3	境川	東橋	0.36
	4	境川	境川橋	0.35
	5	柏尾川	川名橋	1.3

(4) 土壌調査

■ 県及び政令市が実施した調査結果

令和4年度は、25地点において実施したところ、すべての地点で環境基準(1,000pg-TEQ/g)を達成したほか、ダイオキシン法で追加的な調査が必要とされる基準値(250pg-TEQ/g)も下回りました。

令和4年度土壌調査結果

(単位: pg-TEQ/g)

	地点数	平均(最低~最高)	環境基準超過地点数	備考
県及び政令市の常時監視	25(19) ^{注1)}	3.5(0.00031~67)	なし	年1回調査
全国の調査結果	760	3.4(0.000060~200)	なし	令和3年度
県内の過去の検出範囲		0.0016~110 ^{注2)}		平成10~令和3年度 ^{注3)}

注1) ()内は政令市の内数。

注2) 平成10~11年度はCo-PCBを含みません。

注3) 平成10~14年度及び平成18年度以降は一般環境把握調査、平成15~17年度は発生源周辺調査を実施しました。

[参考] 過去10年間の調査結果

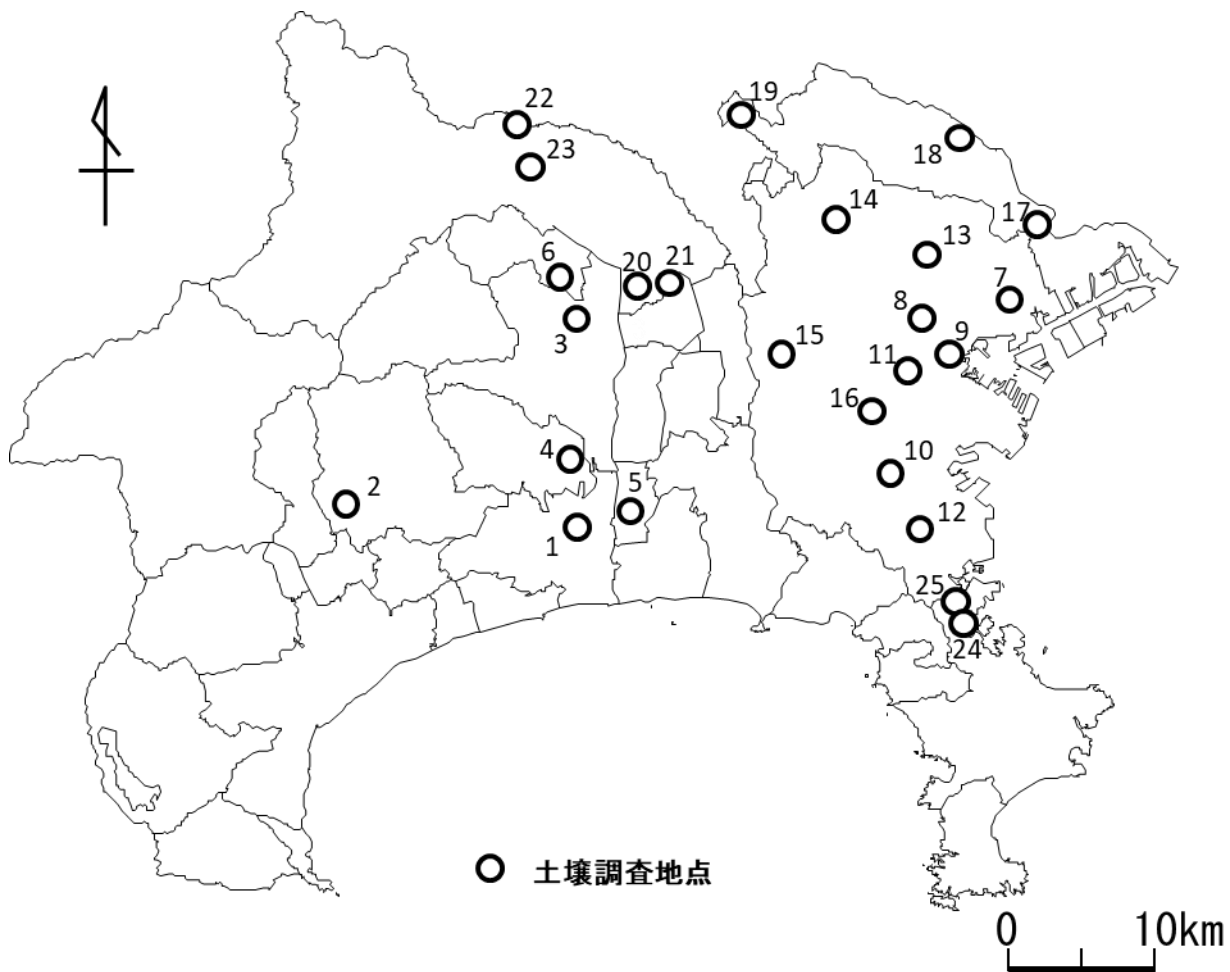
(単位: pg-TEQ/g)

年 度	平成25年	26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年
調査結果	0.42 ~ 11	0.30 ~ 1.6	0.045 ~ 34	0.0048 ~ 14	0.0089 ~ 8.6	0.0082 ~ 8.3	0.00017 ~ 16	0.013 ~ 12	0.020 ~ 24	0.00031 ~ 67

■ 県内全域での調査結果(令和4年度)

No	測定機関	調査地点	土壌 (pg-TEQ/g)
1	神奈川県	平塚市西真土	0.0012
2		秦野市柳川	0.058
3		厚木市下荻野	0.075
4		伊勢原市歌川	1.3
5		寒川町宮山	4.3
6		愛川町中津	67
7	横浜市	平安小学校	0.37
8		三ツ沢小学校	0.34
9		浜松町公園	0.16
10		日野小学校	0.021
11		保土ヶ谷小学校	0.076
12		奥座公園	0.71
13		大綱小学校	0.00031
14		あざみ野第二小学校	0.14
15		橋戸原公園	1.7
16		東品濃小学校	0.37

No	測定機関	調査地点	土壌 (pg-TEQ/g)
17	川崎市	幸町公園	1.6
18		下野毛2丁目公園	0.17
19		海道ひだまり公園	0.047
20	相模原市	新磯小学校(南区磯部)	0.77
21		相武台小学校(相武台団地)	3.1
22		広田小学校(緑区広田)	1.7
23		湘南小学校(緑区小倉)	1.7
24	横須賀市	浦郷公園	0.33
25		追浜本町公園	1.1
最大値			67
最小値			0.00031
平均値			3.5



■ 参考資料

政令市以外の市町村が実施した調査結果

単位：pg-TEQ/g

実施者	地点数	調査結果
海老名市	2	0.051~13
南足柄市	1	27

(5) 地下水調査

■ 県及び政令市が実施した調査結果

令和4年度は、23地点において実施したところ、すべての地点で環境基準（1pg-TEQ/L）を達成しました。

令和4年度地下水調査結果

(単位：pg-TEQ/L)

	地点数	平均（最低～最高）	環境基準超過地点数	備考
県及び政令市の常時監視	23（17） ^{注1）}	0.047（0.015～0.092）	なし	年1回調査
全国の調査結果	467	0.053（0.00028～0.67）	なし	令和3年度
県内の過去の検出範囲		0.010～2.0 ^{注2）}		平成12～令和3年度

注1）（ ）内は政令市の内数。

注2）平成14年度に相模原市内の地下水1地点で環境基準を超過しました。

[参考] 過去10年間の調査結果

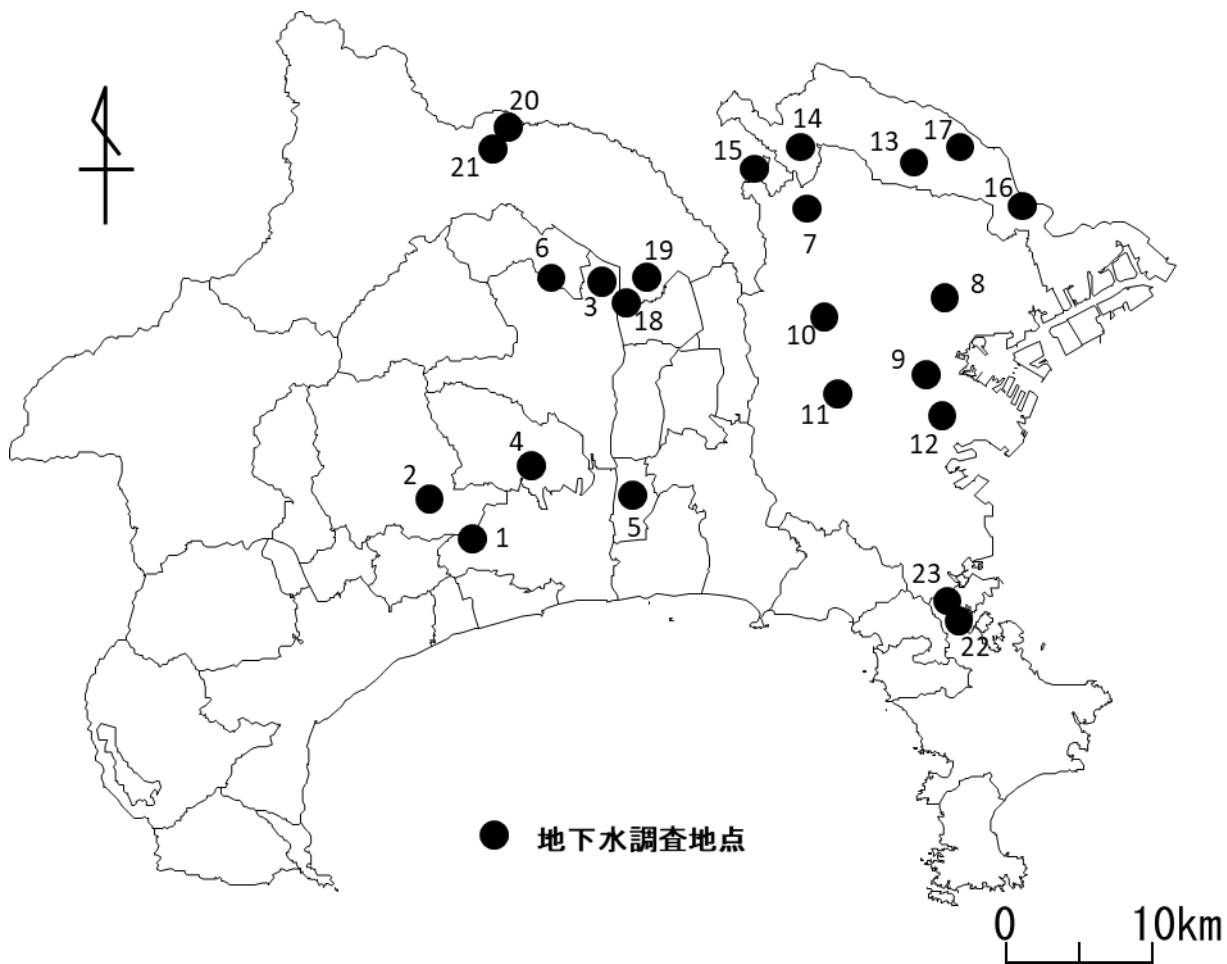
(単位：pg-TEQ/L)

年 度	平成25年	26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年
調査結果	0.059 ～ 0.060	0.059 ～ 0.059	0.021 ～ 0.094	0.039 ～ 0.19	0.010 ～ 0.66	0.030 ～ 0.18	0.028 ～ 0.086	0.016 ～ 0.10	0.015 ～ 0.085	0.015 ～ 0.092

■ 県内全域での調査結果（令和4年度）

No	測定機関	調査地点	地下水 (pg-TEQ/L)
1	神奈川県	土屋	0.022
2		菅屋1丁目	0.022
3		山際	0.023
4		東大竹	0.022
5		倉見	0.022
6		中津	0.022
7	横浜市	青葉区鴨志田町	0.077
8		港北区篠原町	0.079
9		西区西戸部町	0.077
10		旭区今宿南町	0.077
11		戸塚区名瀬町	0.078
12		磯子区東町	0.077

No	測定機関	調査地点	地下水 (pg-TEQ/L)
13	川崎市	宮前区馬絹	0.039
14		麻生区王禅寺東	0.017
15		麻生区岡上	0.015
16		幸区古市場	0.015
17		中原区上小田中	0.092
18		南区新戸	0.039
19		南区新磯野	0.039
20	相模原市	緑区川尻	0.039
21		緑区城山	0.053
22		横須賀市	浦郷町3丁目
23		追浜本町1丁目	0.064
最大値			0.092
最小値			0.015
平均値			0.047



■ 参考資料

政令市以外の市町村が実施した調査結果

単位：pg-TEQ/L

実施者	地点数	調査結果
鎌倉市	4	0.070~0.17
海老名市	4	0.00027~0.00078

実施者	地点数	調査結果
座間市	3	0.040~0.072
箱根町	1	0.13

(6) 今後の環境調査

県では、ダイオキシン類の環境調査を平成20年度までは3か年計画で、平成21年度以降は単年度計画で実施しております。ダイオキシン類については依然として県民の関心が高いことから、今後も環境調査を継続します。

(7) 水道水の調査

水道水中に含まれるダイオキシン類の実態調査を行っています。水道水には、目標値（暫定）として1pg-TEQ/Lが定められています。原水（浄水場できれいにする前の河川水）、浄水（水道水として浄水場から送り出す水）の調査結果は、共に目標値（暫定）を満足していました。

特に浄水の調査結果は、目標値（暫定）の100分の1未満であり、安全性が確認されています。令和5年度も継続して調査を実施しています。

令和4年度原水及び浄水調査結果

単位：pg-TEQ/L

	実施者	河川名	調査地点	実施月	調査結果
原水	相模川・酒匂川水質協議会	相模川	津久井分水池	11月	0.0070
			社家地点	11月	0.011
			寒川地点	11月	0.011
		酒匂川	飯泉地点	11月	0.018
浄水	企業庁	相模川	谷ヶ原浄水場	11月	0.00082
			寒川浄水場	11月	0.00084

注) 相模川・酒匂川水質協議会は、神奈川県企業庁、横浜市水道局、川崎市上下水道局、横須賀市上下水道局及び神奈川県内広域水道企業団により構成され、水道水源の水質保全に関する活動を行っています。

